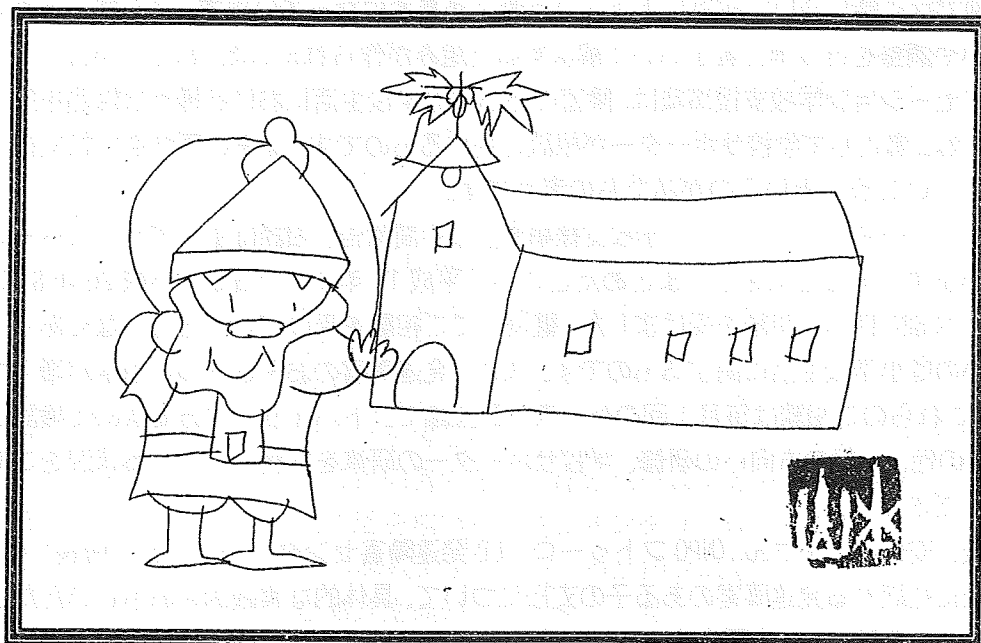


SSTK No.188

# じゃなかしゃば



## 目次

- ・「障害のある子の学校生活支援を考えるフォーラム」ご報告・・・2
- ・「共に学び共に生きるために、今できること」・・・3
- ・〈ひなたぼっこ〉イベント&活動報告・・・4・5
- ・〈ひなたぼっこ〉店長便り-⑧・・・6
- ・ひなたぼっこで共に働いて(千葉大学ボランティア実習生の報告)・・・7
- ・告知板・・・8

※誌名「じゃなかしゃば」は九州水俣地方の方言で「今のようでない世の中」という意味。

私たちは障害のある人もない人も共に生きる社会を目指して活動しています。

【編集】 NPO 法人ちば MD エコネット / 代表 山田晴子

〒273-0005 船橋市本町4-31-23 TEL/FAX 047-426-8825

ちばMDエコネットのEメールアドレスとホームページアドレスが変更になりました。

Eメール: sun@mdeconet.jp

ホームページ: <http://mdeconet.jp/>

郵便振替口座: 00150-6-404243

口座名: NPO法人ちばMDエコネット

## 「障害のある子の学校生活支援を考えるフォーラム」ご報告

山本 佳美

11月1日に「障害のある子の学校生活支援を考えるフォーラム」を行い、約100名の方にご参加いただきました！このフォーラムは、千葉県障害福祉課の「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に係る施策提案型事業の一つとして採択されたもので、平成19年度からちばMDエコネットと千葉県が協働で行っている「ノーマライゼーション学校支援事業」の中間報告もさせていただきました。

まず最初に「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」の説明を行いました。条例の大きな柱は、差別事例を解決する仕組みです。お互いの理解を深めて差別をなくし、罰則でなく話し合いで解決しようという考えが基本になっています。そして、当事者間の話し合いや調整を行う第三者をおいて解決する仕組みが作られました。私たちが行っているノーマライゼーション学校支援事業は、障害のある子の学校生活における様々な課題を解決するために、第三者として学校サポーターが相談を受けるものです。条例の理念を学校支援の現場で実践していこう、というのが私たちの考えです。

続けて「ノーマライゼーション学校支援事業」の中間報告。相談はすべてデータベースに蓄積しています。その結果をとりまとめたところ、平成19年4月1日から平成20年8月31日までで延べ686件のご相談を受けました。継続してご相談を受けている方も少なくありません。特に多いのは小学校生活に関するものです。また、発達障害のお子さんのご相談が増えてきています。これらのご相談は毎月1回のケース検討会議でアドバイザーの方も含めて検討しています。その他、一般の方向けの研修、学校サポーターの研修を実施している状況をご報告させていただきました。

その後、安住ゆう子さん（NPO フトゥーロ LD発達障害センターかながわの所長）の講演。通常学級に在籍する発達障害のある子の支援について、具体的な実践例をお話いただきました。障害のある子は、一生懸命やってもなかなか上手く出来ないことが多く、親や先生に怒られてしまい、自信をなくしている子が多いです。まずは、その子のつまずきの原因を丁寧に探していくこと。そして、適切な支援をすれば、やる気が出て、自分の力でやることの達成感を味わいながら次のステップに進めます。「適切な支援」は、障害のある子だけに目を向けては出来ないことです。特に集団が成長できる支援や指導が大切。障害のある子とない子が互いに理解し、成長し合えるようにしていくこと。安心できる教室作りも重要です。そして、家庭と学校、必要に応じて関連機関とも連携してよりよい支援を積み重ねて行きましょう、と。「先も大切、今も大切-将来を見据え、しかし現在身に付けるべきことは何かを見極めていくことが必要」という安住さんの言葉は、たくさんのお子さんの支援をしてきた、実感のこもっているものでした。

当日の配布資料が必要な方はご連絡下さい。

ちばMDエコネット TEL&FAX: 047-426-8825

【担当: 山本佳美】 メール: sun@mdeconet.jp



## 「共に学び共に生きるために、今できること」

— 13年ぶり、広島共生連の集会で—

山田晴子

三連休の11月22日・23日に、息子の晶生（あきら）と二人で広島へ行って来ました。共育・共生をすすめる広島県連絡会議（共生連）の集会で、「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」について話をさせていただきました。

13年前の1995年に、やはり広島共生連の集会で晶生と二人で話をしたことがあります。その時に迎えてくれた皆さんに再会できて、本当に懐かしく嬉しかったです。1995年当時、晶生はまだ高校浪人中で、テストのマスを一アキラの「ア」で埋める受験勉強の真っ最中でした。当時、広島県では先生方の同和教育運動が活発で、差別を許さない教育の取り組みが広がっていました。一方千葉県では、知的障害のある子がなかなか高校に入れず、浪人生活を重ねていた時でした。その頃、県教委との話し合いの前日に広島に電話して、高校関係の資料をファックスで送ってもらったり、いろいろ助けていただいたことが思い出されます。

翌1996年に晶生は習志野市立習志野高校定時制に合格しました。続いて1997年に佐倉の中邨淳くんが佐倉東高校定時制に、船橋の山本江美子さんが野田高校（現在は野田北高校と統合して野田中央高校）に合格しました。障害のある子が受験する時に必要な配慮（面接での配慮、介助者がついて別室での受験、問題文の代読、代筆など）を申請し、中学と高校が協議して必要と認められれば配慮されるという特別配慮申請制度ができたのもこのころです。千葉県でようやく、知的障害のある生徒の高校進学への道が一步開かれた時でした。合格した子どもたちの高校生活を描いたドキュメンタリー映画「ひなたぼっこ」を製作し、2000年に千葉で「障害児の高校進学を実現する全国交流集会」を開いて、映画のお披露目をしました。集会には広島共生連の方々も来て、熱いエールを送ってくれました。

そして今年11月、「共に学び共に生きるために、今できること」というテーマで、千葉県の条例の取り組みを広島のみなさんに伝えることができました。遠く離れていても、同じ願いを持つ人たち同士が、つながっているのです。晶生は、条例を議論する県議会を傍聴したこと、県地域福祉支援計画をつくる部会の委員になったこと、今ドラムをやっていることなどを話しました。私と二人で正面の席に座ったのですが、ふと気がつくとな隣で船をこいで・・・自分の話が終わると急に眠くなったようです。

条例の考え方にに基づくノーマライゼーション学校支援事業のこともお話ししました。今できることは何なのか、それは子ども一人一人の気持ちを大切にすること、どんなことに困っているのかを理解することです。そして、今いる場所で楽しい学校生活と地域生活を過ごせるように、本人の周りの環境を安心できるように変えていくことです。地域や学校で子どもと関わる大人たち自身が、変わっていく必要があるとお話しました。

集会では国連「障害者権利条約」のことも紹介されました。「障害者権利条約」は、共に学び共に生きるという原点に立っています。条約の批准に向けて力を合わせて取り組みたいと、気持ちを新たにしました。

## ☆〈ひなたぼっこ〉イベントご報告☆

11月は、毎年恒例のイベントが2週続けてありました。スタッフ、ボランティアさんが大忙しの2日間となりました。遊びにいらして下さった方、どうもありがとうございました！

### ■11月9日（日） ピーストレイン第17回公演

平和のメッセージを常に発信している「非戦ユニット・ピーストレイン」の皆さん。初回を〈ひなたぼっこ〉で上演して下さいってから、毎年恒例となりました。

#### 第1部 「戦争が始まった」 日記・詩の朗読

子どもの時間（とき）／青春の時間（とき）

#### 第2部 「行ってきました～コスタリカ」

平和憲法を上手に使っている国で思ったこと

第1部で一番印象に残っているのは、今回特別参加された、中村哮夫さんの実際に体験された空襲のお話でした。こうして直接お話をうかがえる機会は本当に少ないです。これまでのピーストレインの公演がより深まっていたと思います。第2部では、川本かず子さんと二階堂まりさんが今年の夏に行ったコスタリカの様子を映像を交えてお話して下さいました。「平和」ということが国民全体の誇りになっていることが子どもたちの話す会話から伝わってきました。国が世界に向けて積極的に平和を築いていくための発信をしているということも素晴らしいと思います。平和について、日々の暮らしについて、観客の皆さんがそれぞれ思いを巡らしたことでしょう。また来年もぜひ公演をしてもらいたいと思います！



### ■11月15日（土） 本町通りきらきら秋の夢ひろば（通称：きらゆめ）&バザー

今回は、本町通りでは「きらゆめ」、その他に船橋の駅前の大型店や商店街も一緒になって、全体で「夢市ふなばし」というまちづくりイベントになりました。そして、今年の私たちのお店の目玉は、佐倉の農園で採れたサツマイモを使って、Little Breads To Go さんに作っていただいたオリジナルの「サツマイモあんぱん」。本町通り商店街のキャラクター、ダポちゃんの焼印も押してもらいました。150個作っていただき、13時過ぎには完売！それに「ブラックベリー・デニッシュ」、船橋名産のあさりの佃煮を入れて炊き込んだ「あさり飯」。今回のきらゆめの記事が新聞に掲載され、それを見た方から「あさりご飯を去年食べたけれど、美味しかったからまた買いたい。どこで売っているのかしら？」と問い合わせの電話があったとのこと。また、年配の男性は「懐かしいなあ。よく子どもの頃に

あさり飯を食べたんだよ。当時はあさりラーメンもよく食べたなあ。」と話してくれました。地元でとれたものを使って商品を作り、皆さんに喜ばれているのが嬉しいです。そして、今年もたくさんのボランティアの方が手伝いに来てくれました！スタッフとボランティアさん総勢20名でした。また、今回はカフェにあるボックスショップの出店者の手作り品も販売。寄贈していただいた押し花の作品は大人気でした。さらにカフェで手織り体験を何回かして下さっているさをり船橋の方にも参加していただき、にぎやかなブースになりました。



カフェの外ではバザーをして、皆さまからの寄贈品を販売させていただきました。いつも1万~2万円の売上があります。本当にありがとうございます！



### ★12月のカフェのイベント予定★

12月4日(木)~9日(火)〈ひなたぼっこ〉クリスマスイベント第1弾

●“ニットでクリスマス” by しのざきゆみこ

毎月1回のニットカフェを下さっているしのざきさんの作品(ネックウォーマーやネックレスなど)と、ニットカフェ参加者の作品を展示します。

●弘中久恵のヒーリングアート展

ボックスショップに出店されている弘中さん。今回は作品の展示と、クリスマスにぴったりのポストカードやトートバッグを販売します。

12月13日(土) 11:00~15:00 バザー

今年最後のバザー。食器、タオル、冬物の衣類など、良い品があります！

12月14日(日) 14:00~15:30 〈ひなたぼっこ〉クリスマスイベント第2弾

●クリスマスミニコンサート

参加費：300円(飲み物とお菓子付き)

出演：山岡直人、山田晶生、大谷彩、石塚由幸(以上、ちばMDエコネット)

阿部尚子、池田直子、久保田幸子、織田晋吾

12月18日(木) 14:00~16:00 堀由貴さんのチャリティー押し花教室

参加費：1,000円(1ドリンク付き)

押し花を使って、素敵な年賀状作りに挑戦してみませんか？(3枚程度作ります)

今年も早いものでカレンダーが残り一枚になりました。

ここだけの話、今年は去年よりも、忙しい営業日が多かったような気がします。“にぎやかなカフェ”という印象です。これも、たくさんのボランティアさんのお陰だと思えます。カフェのボックスショップのオーナーさんを含め、色々な方が来て下さり、たくさんの方のことに関わって、カフェをにぎやかにしてくださいました。マンパワーの強さを感じました。ありがとうございました。忙しくて疲れた・・・よりも一人一人からパワーを頂きました。圧倒されました。

さて、10月にソニーの特例子会社である、ソニー光株式会社に見学に行っていました。障がいのある方々が社内のお掃除、メールの仕分けなどきびきびと働く姿に感心しました。働くことで評価され、賃金を得て、やる気につながる。全てをひなたぼっこで取り入れることは出来ませんが、私自身の刺激になりました。

また、津田沼のスターバックスで働く立石歩君の職場にもお邪魔しました。歩君は手際良く、一人前のスタッフとして働いていました。一緒に行ったボランティアの本保さんが注文を決めかねていると、「こちらがお勧めです。」といったきめ細やかなサービスまで！江美子さんは「かっこいい！」と働く姿に心を打たれた様子。本当にかっこよかったです。みんなと一緒に行けなかった晶生さんも後日、歩君に会いに行ったそうです。スタバのココアを注文し、大変美味しかったと興奮していました。(翌週もガイドヘルパーさんと行こうとしていました・・・)



←ソニー光(株)  
朝礼の様子

スターバックス→  
で働く立石歩君



来年もみんなでどんどん、働く仲間のところに行ってみようと思います。

ひなたぼっこは夜遅くまでは営業していません。いつ行っても開いてるわけではなく、ワンコインランチもありません。注文してすぐに出てくることもありません。でも常連のお客様が来てくれて、好きな席に座り、好きなものを注文し、ときにはメニューのアレンジの注文も！そしてのんびりと味わってカフェでの時間を過ごしてくれます。

私は当初、カフェのスタッフの仕事ってこんなものでいいのかしら。カフェのわりには何か足りないんじゃないかしら・・・とっていました。もちろん今でも、もっと売上を伸ばしたいし、もっとお客様に喜んでいただけたらと思っています。皆さんの力を借りながら続けていきたいと思っています。

2008年、ひなたぼっこに来店して下さった皆様、お手伝いに来て下さった方々、そしてなによりもこの会報で、まず店長だよりから目を通してくださる方(笑)、ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願ひ致します。

私は、大学で『ボランティア実習』という授業を受講したのがきっかけで、7月末から、10日間ほどMDエコネットで活動させていただきました。今年の春まで働いていたアルバイト先の職場に、知的障害のある方が数名いたのですが、話しかけることができず、関わりのないまま終わってしまい、心にひっかかっていました。普段彼らはどのように暮らしているのだろうか、障害のある方をもっと理解したいという思い、また、大学には知らないことのできない生の社会を見たい、という思いがありました。

当初、知識も経験もない私に何ができるのか不安でしたが、カフェのスタッフの方々は飛び入りした私を快く、そして自然に受け入れてくれました。お客さんのいない時、一緒にお買い物に行く時、昼食時など、スタッフとの会話がとても心地よかったです。人の笑顔を見てみると、私はしあわせを感じます。楽しい時に、嬉しい時に、素直に表現する。それだけでそこにいる人にもしあわせを運ぶことができるのだと実感しました。

昨年短期ホームステイをした時のこと、マザーやファザーの話すことは理解できても、言いたいことが十分に伝えられず、もどかしい思いをしました。話したいことは次々と浮かんでくるのに、言葉や文章がスッとでてこない。もっと上手く喋れば会話が弾むのに。しかし、どんなにゆっくりでも、不完全な文章であっても、熱心に耳を傾け、理解しようとしてくださる姿に、私は胸が熱くなったのを思い出しました。私は、マザーが接してくれたように、カフェのスタッフと接することができたのか、自信がありません。けれど、あなたのことを理解したい、という思いが少しでも伝わっていれば嬉しいです。

人は一人ひとり違う—ひなたぼっこに出会い、私は当たり前なのに気づかされたような気がします。育った環境も、性格も、得意なことも苦手なことも違うのが自然で、そうであるからこそ人との出会いが楽しいのだと思います。個性と障害ははともにつながっていて、その線引きは難しい、生活の中で困ることが起きるのが障害である、という船橋小の大山先生のお話が印象に残りました。

私は今回、ひなたぼっこでボランティアさせていただき初めて、障害を持って生きるとはどのようなことなのか、初めて真剣に考えました。しかし、人の痛みやつらさは、推測したり、わかったつもりになったりすることはできますが、本当のところはよくわかりません。どんなに理解したくても、あなたの気持ちが全てわかる、と言えようそになります。だからこそ、相手を察し、理解しようとしつづけることが大切なのだと思います。

サポートして下さった佳美さんをはじめ、メリットの少ない短期ボランティアを快く受け入れてくださったちばMDエコネットの皆様には感謝しています。ありがとうございました。また、カフェに遊びに行ったときには、よろしくおねがいします☆

今年1年ありがとうございました

2008年も最後の月を迎えます。今年1年、みなさまからいただいた応援に、心から感謝申し上げます。カフェを開いて6年目にしようやく「しごと支援事業」の一步を踏み出しました。本当に嬉しいです。6年前、障害のある人もない人も共に働くカフェとして〈ひなたぼっこ〉をオープン。ここから新たな出発ができる拠点にしたいというみんなの思いでスタートしました。でも実際は、いろいろな事業で手一杯になっていました。原点に戻って、カフェを拠点にノーマライゼーション学校支援事業で子どもたちを支え、しごと支援事業で卒業後の人たちの幅広い社会参加に取り組みたいと思っています。私事になりますが、今年1月に還暦を迎えました。まさに原点に還る年齢ですね。新たな気持ちで、今一番必要なことをせいいっぱいやっていききたいです。来年も、どうかご支援をよろしく願います！ (山田晴子)

告知板

■ちばMDエコネットからのお知らせ

◆馬込児童公園清掃 12月13日(土)・27日(土)、2009年1月10日(土)10:00~11:00  
 問い合わせ:ちばMDエコネット 047-426-8825

■おしゃべり会のお知らせ~2008年12月・2009年1月~

12月12日(金)10:00~12:00 2009年1月23日(金)10:00~12:00  
 問い合わせ:〈ひなたぼっこ〉 047-426-8825 【担当 山田】

■カフェ〈ひなたぼっこ〉からのお知らせ

- ☆ 12月4日(木)~9日(火)〈ひなたぼっこ〉クリスマス展
- ニットでクリスマス by しのざきゆみこ (しのざきさんとニットカフェ参加者の作品展)
- 弘中久恵のヒーリングアート展 (クリスマスカードやトートバックの販売)

☆12月13日(土)11:00~15:00〈ひなたぼっこ〉バザー ~今年最後です!~

☆12月14日(日)14:00~15:30 クリスマスミニコンサート

☆12月18日(木)14:00~16:00 押し花教室 ~押し花で年賀状作り~

●12月の営業時間の変更・貸切の予定 (下記以外は通常営業、水曜定休です)

【11:00~16:00までの営業】 12月2日(火)、12日(金)、16日(火)、19日(金)

【貸切】 5日(金)13:00~15:00、13日(土)11:00~13:00、20日(土)10:30~14:30

【11:00~13:00までの営業】 21日(日)

※14日(日)はコンサートのため、通常営業はしていません。

●年末年始の営業日程

12月27日(土)~2009年1月7日(水)まで休業。新年は1月8日(木)から営業します。今年も皆様の応援ありがとうございました。来年も皆様に気持ち良い時間を〈ひなたぼっこ〉で過ごしていただけるよう、スタッフ一同笑顔でお待ちしております♪

【編集後記】☆今年もじゃなかしゃばのご購読ありがとうございました。☆11月のボジョレヌーボー解禁!しかし今年には体調不良でしばらく禁酒の生活...年末までには復活するぞ!☆そして一年の締めくりは大好きなビールで乾杯!でしょ。来年も元気で良い年に。(Y)